

■ウクライナ：チェルノブイリ 4 号機、新シェルターの移行作業が完了

2016 年 11 月 29 日付の報道によると、ウクライナ・チェルノブイリ原子力発電所 4 号機を覆う新シェルター（重量 2 万 5,000t、高さ 108m、全長 160m）の移行作業が完了した。シェルターは、4 号機から 300m 離れた場所で組み立てられ、2016 年 11 月 14 日から移行作業を開始した。フランスの大手 Novarka 社が建設を担当し、設計では地震や竜巻などが考慮され、今後少なくとも 100 年間は放射性物質の拡散等を防ぐことが可能とされる。この事業は、欧州復興開発銀行（EBRD）などの支援により 2012 年から工事が始まり、事業費は総額 21 億ユーロと推定されている。このうち、構造物のコストは 15 億ユーロとされる。